

プロジェクトマネジメント学会2016年度秋季研究発表大会プログラム第1日 (9月1日) 於: 広島修道大学

時間	第1会場 8301教室	第2会場 8302教室	第3会場 8303教室	第4会場 8304教室	第5会場 8305教室	第6会場 8306教室
9:00-	受付					
9:50-10:00	【開会挨拶】<3101教室> 関 哲朗 (プロジェクトマネジメント学会副会長, 文教大学教授) 脇谷 直子 (中国支部秋季研究発表大会実行委員会副委員長, 広島修道大学教授)					
10:00-11:00	【キーノート1】<3101教室> TECHNOLOGY BREAKTHROUGH BY OPERATION BREAKTHROUGH 木谷 昭博 (マツダ株式会社 MDI プロジェクト室長)					
11:00-11:20	休憩					
	座長: 平松 健司 (日本電気)	座長: 坂本 孝司 (NTTデータ中国)	座長: 松本 健二 (日本アイ・ピー・エム)	座長: 野間川 隆郎 (和歌山大学)	座長: 横山 真一郎 (東京都市大学)	座長: 佐藤 達男 (広島修道大学)
11:20-11:40	1101 マインドマップを活用したステークホルダー分析の効率化—太陽光発電所EPCにおけるマインドマップの適応— 新聞 陽一郎 (日立システムズ)	1201 品質傾向パターンを活用したプロジェクトの品質データ評価方法の改良と適用事例 垣原 睦治 (日本電気)	1301 プロジェクトマネジメント手法を用いたコミュニケーション能力を高める教育実践に関する報告—サービス創造を通してプロジェクトマネジメント実践活動報告— 日高 啓太郎	1401 アジャイル開発プロジェクトに対する品質評価法に関する一考察 紀伊 良祐 (鳥取大学)	1501 モバイルクラウドに対する影響要因を考慮したハザードレートモデルに基づく信頼性管理 松本 光穂 (鳥取大学)	1601 進捗データを用いたプロジェクトの成功確率の推定に関する研究 川名 青空 (東京都市大学)
11:40-12:00	1102 社内システムのIT統制の改善活動に関する事例報告 中島 雄作 (NTTデータ)	1202 プログラムマネージャーによるマネジメントシステム創造の手法—ITアウトソーシングサービスの事例— 秋庭 茂 (日本アイ・ピー・エム)	1302 「すぐろく」利用によるプロジェクト疑似体験手法の改善とその効果 地濃 啓介 (日立製作所)	1402 テスト環境を考慮した定量的ソフトウェア信頼性評価 岩崎 泰貴 (鳥取大学)	1502 システム再構築プロジェクトのシステムテストにおける現行業務設計書の不足を補うアプローチの提案 船見 哲也 (富士通) 発表中止	1602 グローバル型プロジェクトにおける大規模手戻り発生の構造モデル 今仁 武臣 (慶應義塾大学)
12:00-12:20	1103 プロジェクト中断リスクの考察 金子 英一 (日本アイ・ピー・エム)	1203 全国多拠点に渡るシステムインフラ更改プロジェクトでのステークホルダーマネジメント事例 西田 伸彦 (日立システムズ)	1303 ICTプロジェクトにおける個人と組織の継続的成長モデルの確立 安立 大典 (富士通 ソーシャルサイエンスラボラトリー)	1403 ソフトウェア信頼性に影響を及ぼす設計レビュー記録の質的要因分析 佐藤 孝司 (日本電気)	1503 卒業旅行プロジェクトにおける同行者選択方法の提案 玉田 亮 (千葉工業大学)	1603 BIシステムで経営分析システム構築プロジェクトを行った大学生が得た「初学者によるプロジェクトマネジメント」の成功要因 (事例報告) 樋口 正忠 (川崎医療福祉大学)
12:20-13:20	休憩					
	座長: 橋爪 宗信 (NTTデータ)	座長: 根岸 誠 (富士通)	座長: 酒井 理江 (日本電気)	座長: 劉 功義 (日本アイ・ピー・エム)	座長: 岡田 公治 (東京都市大学)	座長: 堀内 俊幸 (千葉工業大学)
13:20-13:40	1104 ハイブリッド型システム構築プロジェクトにおける仕様策定と品質確保に向けた取り組み事例 池田 一幸 (日立製作所)	1204 強いチームに導くモチベーションマネジメント 新矢 佳英 (日本アイ・ピー・エム)	1304 情報システム運用におけるディベータを用いたトラブル再発防止策の評価手法の提案 奥野 幸一 (NTTデータ)	1404 プロジェクト・コミュニケーション・モデルの精緻化—マルチエージェントシミュレーションを用いたIS開発プロジェクトの挙動の分析— 横田 真之介 (文教大学)	1504 ソフトウェアテスト環境の変化を考慮したMTBF推定法 谷口 沙紀 (鳥取大学)	1604 要件定義における非機能要求の獲得に関する研究 森田 哲朗 (東京都市大学)
13:40-14:00	1105 3歳から始めるプロジェクトマネジメントスキル育成方法を考察する 諸葛 隆太郎 (マツダ)	1205 システム開発プロジェクトにおける「品質状況の可視化」に関する考察 庭野 郁也 (NTTデータ)	1305 標準化成果物の作成プロセスに関する考察 渡辺 航太 (日立製作所)	1405 変動要因を考慮した工数見積方式に基づくプロジェクト管理手法 大島 文史 (富士通)	1505 PBLにおける心の持ち方がプロジェクトに与える影響に関する一考察 細谷 直紀 (千葉工業大学)	1605 係り受け関係にある単語の組み合わせを考慮したP/N分析法の提案 齋藤 みいる (千葉工業大学)
14:00-14:20	1106 新入社員プロジェクトマネジメント研修への現場プロジェクトマネージャー講師派遣によるネットワーク構築の構築 松本 健二 (日本アイ・ピー・エム)	1206 マルチベンダープロジェクトにおけるリスクマネジメントの実践 工藤 孝一 (日立製作所)	1306 新旧比較照合テスト自動化による、マイグレーション開発の品質保証 新井 雅之 (富士通エフ・アイ・ビー)	1406 OSSフォールトデータ分析ツールの開発とその考察 田崎 諒也 (山口大学)	1506 動機づけプロセスの状態遷移モデルを用いたPSPコース受講生の分析 田頭 薫 (九州工業大学)	1606 プロジェクトを成功に導くPMのふるまいに関する考察 坂本 直史 (日本アイ・ピー・エム)
14:20-14:40	1107 顧客ベネフィットを最大化するSIベンダーの役割—プログラムマネジメントの効果的活用の研究— 関口 明彦 (富士通)	1207 CQ (Cultural Intelligence) を高める英語によるプロジェクトマネジメント講座の事例紹介 永谷 裕子 (アスカプランニング)	1307 大学生チームが作成した学会開催計画書の有用性の評価: 学会事務局の実行計画書との比較検討 濱野 あや (川崎医療福祉大学)	1507 大規模システムかつ業務有識者が少ない仕様変更プロジェクトにおける品質確保の取組み—チームリーダーと業務有識者の分離— 木原 純平 (NTTデータ)	1607 現場改善によるステークホルダーマネジメント向上&現場力アップ 五十嵐 剛 (日本電気)	
14:40-15:00	休憩					
15:00-16:20	【プロジェクトマネジメント学会各賞の表彰・受賞者記念講演】<3101教室> 表彰: 論文奨励賞、文献賞 2015年度PM実賞受賞講演: 損保ジャパン日本興亜システムズ「システム統合プロジェクトにおけるプロジェクトマネジメントの実践」 富士通ミッションクリティカルシステムズ「プロジェクトマネジメントの高度化とリーダー人材育成の取り組み」					
16:20-17:30	休憩・移動 (専用バス運行)					
17:30-19:30	【ネットワークング(意見交換会)・学生発表表彰】<ひろしま美術館>					

プロジェクトマネジメント学会2016年度秋季研究発表大会プログラム第2日 (9月2日) 於: 広島修道大学

時間	第1会場 8301教室	第2会場 8302教室	第3会場 8303教室	第4会場 8304教室	第5会場 8305教室	第6会場 8306教室
9:00-	受付					
10:00-11:00	【キーンोट2】<3101教室> クラウド移行から学んだこと 中村 誠治 (株式会社アンデルセンサービス システム化戦略委員会事務局システム担当)					
11:00-11:20	休憩					
	座長: 関口 明彦(富士通)	座長: 千田 貴浩(NTTデータ)	座長: 中島 雄作(NTTデータ)	座長: 佐藤 孝司(日本電気)	座長: 山本 正毅(日立製作所)	座長: 佐藤 奈津子(日立製作所)
11:20-11:40	2108 クラウドサービスの特性を考慮した品質マネジメント 大澤 賢一郎(日立製作所)	2208 プロジェクトマネジメント手法を用いた教育コミュニティ設計運用に関する研究—大学受験プロジェクトを事例に— 日高 啓太郎	2308 プロジェクトを成功に導くリーダーシップ—プロジェクトマネジャー/チームリーダーのステークホルダーに対するフォロワー・アプローチ— 鈴木 秀和(日本アイ・ピー・エム)	2408 PM学会教育出版委員会におけるPM標準カリキュラムの検討状況について 教育出版委員会	2508 社内システムのサービスデスク業務における改善活動 山村 直子(NTTデータSMS)	2608 プロジェクト・ベースド・ラーニング関連概念の体系化の試み 大津 真一(日本アイ・ピー・エム)
11:40-12:00	2109 プロジェクトマネジメントにおける「学習」モデル 渡辺 武(日立製作所)	2209 ハイブリッド型アジャイルの有効性とその事例 中藤 真帆(日本アイ・ピー・エム)	2309 ソフトウェア開発における実践的プロジェクト管理手法 浦塚 剛志(日立製作所)	2409 Agile手法におけるステークホルダー期待値管理の適用事例 小林 義明(日本アイ・ピー・エム)	2509 組織横断支援を活用したプロジェクトマネジメントの強化 根岸 誠(富士通)	2609 人事システムのボトムアップ的な品質改善活動の一事例 佐藤 拓也(NTTデータ)
12:00-12:20	2110 プロジェクトにおけるメンタルヘルスマネジメント 広瀬 隆之(日本アイ・ピー・エム)	2210 プロジェクトマネジメント事例教育の実施とその効果 野元 拓也(日立ソリューションズ西日本)	2310 熟達段階のプロジェクト・マネージャの能力について—インタビューデータの分析から— 三好 きよみ	2410 CCPM/Scrumのハイブリッド手法によるワークスタイル変革と新ビジネス創出活動への転換 影山 三希子(富士通ミッションクリティカルシステムズ)	2510 基幹システムからSaaSへの移行プロジェクトにおける品質マネジメント 武井 紹英(日本アイ・ピー・エム)	2610 プロジェクトチーム内での特定スキル共有と育成の事例 酒井 理江(日本電気)
12:20-13:20	休憩					
13:20-14:20	【キーンोट3】<3101教室> デジタルビジネス時代に求められるインテグレーション 木脇 秀己 (プロジェクトマネジメント学会会長、富士通株式会社 執行役員常務)					
14:20-14:40	休憩					
	座長: 野元 拓也 (日立ソリューションズ西日本)	座長: 大津 真一 (日本アイ・ピー・エム)	座長: 影山 三希子(富士通ミッションクリティカルシステムズ)	座長: 千種 実 (日立ソリューションズ)	座長: 坂本 孝司(NTTデータ中国)	座長: 金子 英一 (日本アイ・ピー・エム)
14:40-15:00	2111 ITプロジェクトのロスコスト・マネジメント 初田 賢司(日立製作所)	2211 プロジェクト管理ツールによるプロジェクトの円滑な推進への取り組み—プロジェクト・ライフサイクル管理システムの構築— 原田 正彦(日立産業制御ソリューションズ)	2311 プログラムマネジメントに関する一試論—優れたプロジェクトマネジメントがプログラムの成功を妨げる場合— 岡田 公治(東京都市大学)	2411 業務パッケージソフト導入プロジェクトにおけるアジャイル活用 夏目 隆史(日本アイ・ピー・エム)	2511 プロジェクトマネジメントシステムの社内適用に関して 福浦 雅一(日立ソリューションズ西日本)	2611 アクティブラーニングにおけるプロジェクトマネジメント教育の位置づけとその可能性—文系大学の取組成果を事例として— 本庄 加代子(東洋学園大学)
15:00-15:20	2112 ロスコストの発生メカニズムを用いた失敗予測方法の提案—ITプロジェクトのロスコストマネジメント— 内田 吉宣(日立製作所)	2212 クラウド事業者による顧客導入時のリスク最小化手法 武田 一樹(富士通エフ・アイ・ピー)	2312 震災復興におけるプロジェクトマネジメント・メンタリング事例 劉 功義(日本アイ・ピー・エム)	2412 オープンソースソフトウェアに対するディベロッパーニングに基づくフォールト分析に関する比較と考察 田村 慶信(山口大学)	2512 行動分析によるコンフリクトの発生原因の検証 近藤 秀和(三井物産プラントシステム)	2612 情報システム運用のオフショア委託先における離職率の改善活動 三輪 慶文(NTTデータ)
15:20-15:40	2113 アンチパターンを用いたロスコストマネジメント—ITプロジェクトのロスコストマネジメント— 桶屋 勝幸(日立製作所)	2213 ビジネス系学部におけるプロジェクトマネジメント教育のパッケージ化について 木下 和也(中村学園大学)	2313 オープンアーキテクチャ、オープンソースソフトウェア時代の標準化フレームワークを使用したプロジェクトマネジメント 西野 大介(日立ソリューションズ西日本)	2413 問題化プロジェクト拡大抑止に向けた「目利き活動」に関する考察 中山 昌平(NTTデータ)	2513 大規模社会システムの改修における品質確保に向けた取組について 井上 宏(富士通)	2613 プロジェクト・マネジャー人材育成における自発的な学びを促進するケースメソッドの実践と振り返り 渡辺 哲也(日立インフォメーションアカデミー)
15:40-16:00	2114 SE事故分析技術と事故知識活用によるSE作業高品質化—ITプロジェクトのロスコストマネジメント— 海老澤 竜(日立製作所)	2214 海外パッケージ導入の障壁と対策 堀 清華(NTTデータ)	2314 メンタリングによる上級プロジェクトマネージャ育成の実践事例 千田 貴浩(NTTデータ)	2414 SIプロジェクトにおけるPMの組織的サポート 岡 昭亘(富士通アドバンスドエンジニアリング)	2514 グローバル産業ネットワーク時代における新たなグローバルソーシング 安達 裕(産業技術大学院大学)	